

# TOTO

## 小型電気温水器（元止め式）

湯ぽっと



RE01M型（レストパル・レストルームドレッサー専用品）

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。  
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

### 7 安全上の注意

安全のために必ずお守りください

取付工事の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。  
この施工説明書では、商品を正しく取り付けていただき、使用者への危害や財産への損害  
および工事者への危険を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。  
その表示は、次のようになっています。  
内容をよく理解して正しく取り付けてください。

表示	意味
 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡 または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害 を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容 を示しています。

絵表示については次の意味があります。

絵表示	意味	絵表示	意味	絵表示	意味
	一般的な禁止		アースを 接続せよ		必ず実行





取付工事完了後、施工説明書に記載の「試運転」に従って各部の点検を行い、器具のガタ  
つきや漏電・水漏れなど安全上の不具合がないことを確かめてください。

商品に同梱されている「取扱説明書（保証書付）」は、使用者に商品を正しく安全に使用  
していただくための重要な書類です。紛失したり汚れたりしないように大切に保管し、  
工事完了後、使用者または建築工事責任者にお渡しください。



なお、保証書には必要事項を必ずご記入ください。






**警告**

	分解禁止 修理技術者以外の方は、この説明書に記載された項目以外は絶対に 分解・修理・改造は行わない (感電や故障などの原因になります。)
	禁止 指定する電源以外では使用しない (ヒーターの断線・火災などの原因になります。)
	電源コードの加工（切断・継ぎ足し）を行わない (感電・火災の原因になります。)
	屋内用のため、屋外には設置しない（感電や故障の原因になります。)
	コードを乱暴に扱ったり、ガタついているコンセントに差し込まない (火災の原因になります。)
	水場での使用禁止 水・油・洗剤などがかかる位置に電源プラグ用のコンセントを設けない (感電の原因になります。)
	水がかかったり、表面に結露を生じるような湿気が多い場所、特に 浴室やシャワールームには使用しない (感電や故障の原因になります。)
	アース接続 電気工事は、関連する法令、法規に従って必ず「有資格者（電気工事士）」 が行い、アース（D種接地工事100Ω以下）工事を行う (誤った工事を行うと故障や漏電のときに感電するおそれがあります。)

# 7 安全上の注意 (つづき)

 <b>警告</b>	
 必ず実行	開梱後、不要になった梱包材は速やかに処分する (段ボールやビニール袋などは子供などがかぶって遊び、思わぬ事故につながるおそれがあります。)
	漏電遮断器を取り付ける (感電・火災の原因になります。)

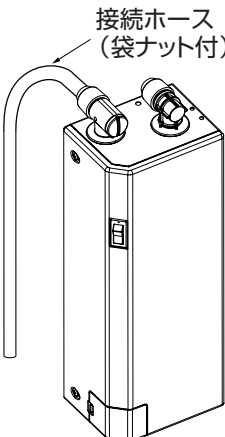










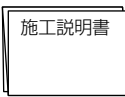



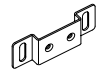



 <b>注意</b>	
 禁止	タンク内に水がないときは、絶対に電源スイッチを入れない (空焚きとなり、故障や事故の原因になります。)
	水道水以外は通水しない (井戸水などを通水すると腐食などにより水漏れするおそれがあります。)
	商品に強い力や衝撃を与えない (故障や水漏れの原因になります。)
	専用湯水混合栓の吐水口にホースや浄水器などの抵抗となるものを接続しない (機器の破損や水漏れの原因になります。)
 必ず実行	給水口に接続する前に必ず、配管内のゴミなどを取り除くため止水栓を開けバケツ2杯 (約20L) 程度の水を捨てる (フィルターを通ったゴミが機器内に入り、故障や水漏れの原因になります。)
	必ず連結配管内の水抜きがスムーズにできる勾配で取り付ける (凍結した場合、破損し水漏れするおそれがあります。)
	水抜きを行うときは、必ず電源スイッチを「切」にする (空焚きとなり、故障・やけどの原因になります。)
	設置する際は必ず天面を上にして水平に取り付ける (天面を上にしないうち高温の湯が出湯されやけどのおそれがあります。)
	当商品は寒冷地対応品ではないため、凍結のおそれがある場合は、必ず凍結予防処置 (保温材巻、電気ヒーターなど) を行う。 (凍結破損し水漏れするおそれがあります。)
専用水栓を必ず使用する (水漏れの原因になります。)	
フィルター付き止水栓の掃除をする際は、いきなりふたをゆるめず、止水栓を閉めてから行う (水が噴き出して、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。)	

<b>おねがい</b>	
給水圧力は最低必要水圧 (流動時) 0.05MPa・最高水圧 (静止時) 0.75MPaです。 この圧力の範囲内でご使用ください。 (0.05MPa未満で使用すると、流量が少なくなります。)	
給水管にはフレキシブル管をご使用ください。 (鋼管などで接続されると、シール剤などが内部に入り動作不良を起こす場合があります。)	
必ずフィルター付き止水栓 (必要別売品) を取り付けてください。	
取扱説明書内の保証書に、取付店または販売店名およびお引渡し日を必ず記入してください。	
空焚き、施工上の不具合は当社では責任を負いかねます。万一施工上に起因する不都合が生じた場合は、貴店の保証規定によって修理していただくようお願いいたします。	
天井裏など日常点検ができない場所への設置は避けてください。	
コンセントは、接地用端子の付いた接地極付コンセントを取り付けてください。	

## 2 部品の確認

まず、次の部品があることを確認してください。

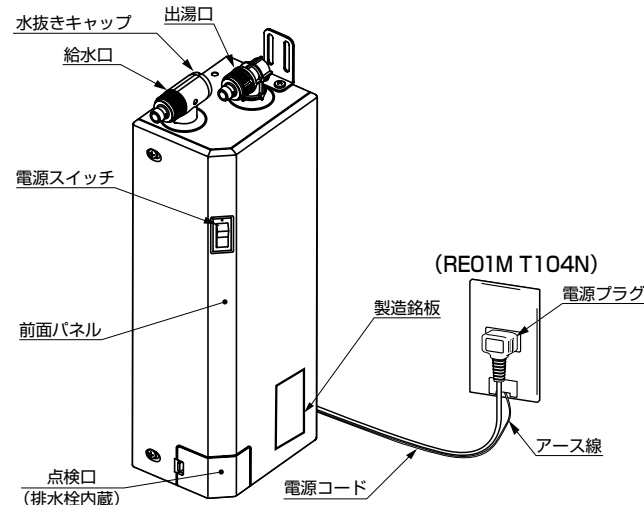
<RE01M T102N/T103N/T104N>

①電気温水器本体、接続ホース	③取付金具類
 <p>接続ホース (袋ナット付)</p>	<p>&lt;T102N&gt;</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  固定アンクル1         </div> <div style="text-align: center;">  化粧ラベル         </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  壁固定用タッピングねじ (4×30)         </div> <div style="text-align: center;">  固定アンクル取付用ねじ (座金付M4×10)         </div> </div>
	<p>&lt;T103N&gt;</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  固定アンクル1         </div> <div style="text-align: center;">  化粧ラベル         </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  壁固定用タッピングねじ (4×30)         </div> <div style="text-align: center;">  固定アンクル取付用ねじ (座金付M4×10)         </div> </div>
<p>②水抜きチューブ、取扱説明書(保証書付)、施工説明書</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">  <p>L=300</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;">   </div>	<p>&lt;T104N&gt;</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  固定アンクル1         </div> <div style="text-align: center;">  固定アンクル2         </div> <div style="text-align: center;">  化粧ラベル         </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  スペーサー         </div> <div style="text-align: center;">  スペーサー取付用ねじ (M4×5)         </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  壁固定用タッピングねじ (4×30)         </div> <div style="text-align: center;">  固定アンクル取付用ねじ (座金付M4×10)         </div> </div>

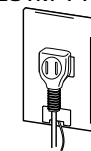
お客様にお渡しください

## 3 各部の名称

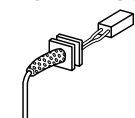
(RE01M T104N)



(RE01M T102N)



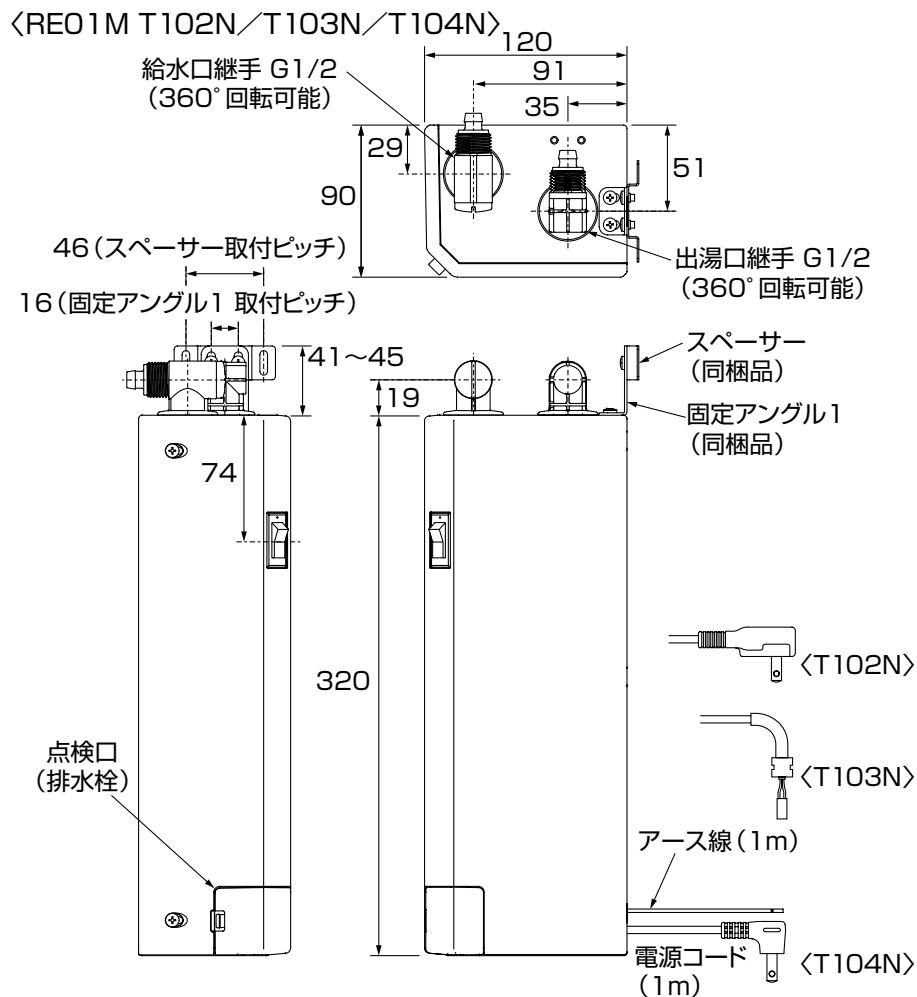
(RE01M T103N)



## 4 仕様

機種		RE01M型
定格	電圧	AC100V
	周波数	50/60Hz
	消費電力	約505W
電源コード長さ		長さ：約1m (T103Nのみ長さ：約1.2m)
貯湯量		約1L
沸き上がり温度		約38℃
出湯温度		約38℃ (温度範囲：約27~42℃)
沸き上がり時間		約4分 (水温15℃→38℃)
給水方式		元止め式
使用水圧	最低必要水圧(流動時)	0.05MPa
	最高水圧(静止時)	0.75MPa
使用可能雰囲気温度		1~40℃
商品寸法		幅90mm×奥行120mm×高さ320mm
満水質量		約2.8kg
主要部品	ヒーター	シーズヒーター (タンク一体型)
	温度調節器	自動復帰式バイメタル
安全装置	温度過昇防止器	自動復帰式バイメタル+手動復帰式バイメタル
	アース線	約1m

# 5 寸法図



注) 手洗器 (キャビネット) の種類によって、固定アングルの取り付け位置及び種類が異なります。また、スペーサーが必要な場合と不要な場合があります。詳細は各手洗器の施工説明書を参照してください。

# 6 標準施工

手洗器の種類により、電気温水器の設置位置は異なります。設置位置の詳細は、各手洗器の施工説明書を参照してください。

# 7 取付手順

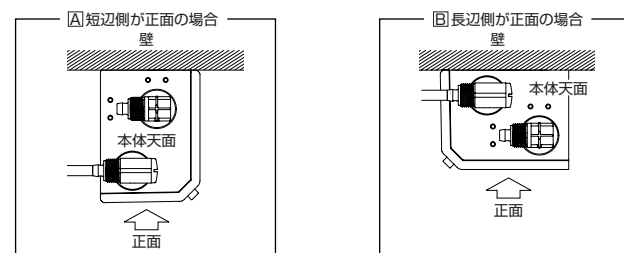
## 1. 本体の設置

**注意** 電気温水器本体の取付位置は、標準施工図を遵守ください。  
取付面がタイル・コンクリート壁の場合は、市販のカールプラグをご使用ください。

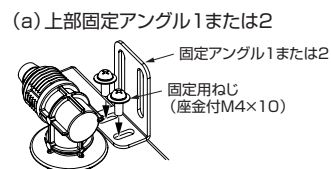
### ⚠ 注意

**!** 設置する際は必ず天面を上にして水平に取り付ける  
(天面を上にしないう場合高温の湯が出湯されやけどのおそれがあります。)

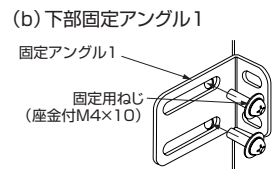
《設置方向について》  
設置する方向は、設置する手洗器によって異なります。  
詳細は各手洗器の施工説明書を参照してください。



(1) 同梱の固定アングル2個を電気温水器本体に同梱のねじ4本で固定する。

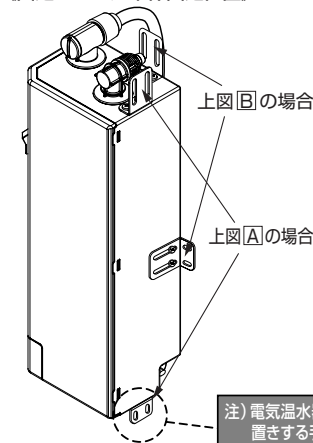


上部の固定アングルは、L字型の短い方を本体に取り付ける。



側面および下部の固定アングル1は、L字型の長い方を本体に取り付ける。

《固定アングル本体固定位置》

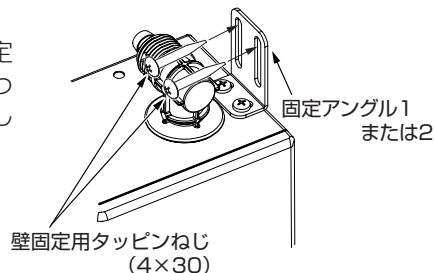


注) 電気温水器をキャビネット床に据え置きする手洗器の場合は、下部への固定アングル取り付けは不要です。

(2) 同梱の壁固定用のタッピンねじ4本で電気温水器本体を壁に固定する。

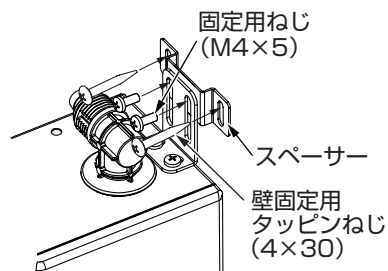
### 【作業①】壁への固定

(a) 上部固定アングル1または2のねじ固定  
 ※上部固定アングル1または2の選定については各手洗器の施工説明書を参照してください。

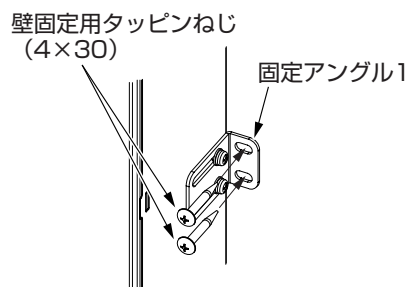


注) スペースが必要な手洗器については、  
 スペースを固定用ねじ(2本)で電気  
 温水器上部の固定アングル1に取り付  
 けてください。

※スペース要否については各手洗器の  
 施工説明書を参照してください。

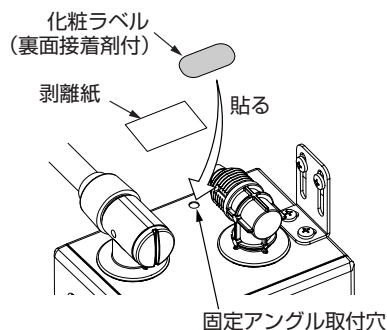


(b) 下部固定アングル1へのねじ固定



### 【作業②】化粧ラベルの貼り付け

同梱の化粧ラベルで電気温水器本体上部の  
 固定アングルを取り付けない方の穴に貼り  
 付けてふさいでください。



## 2. 配管の接続

### ⚠ 注意

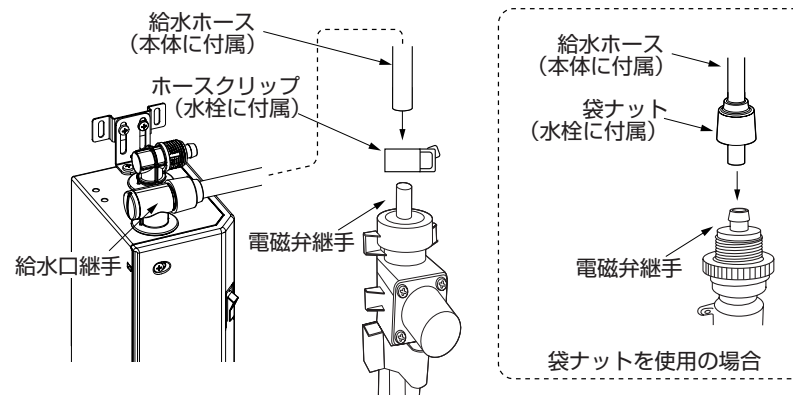


給水口に接続する前に必ず、配管内のゴミなどを取り除くため止水栓を開け  
 バケツ2杯(約20L)程度の水を捨てる  
 (フィルターを通ったゴミが機器内に入り、故障や水漏れの原因になります。)

(1) 電気温水器の給水口継手に取り付けている給水ホース先端を電磁弁の継手に差し込  
 み、ホースクリップを取り付ける。

※袋ナットを使用の場合袋ナットを手で締め付ける。

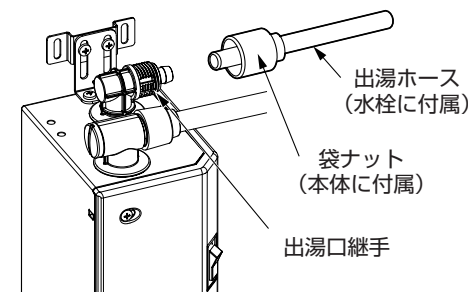
※電磁弁継手の種類により、接続方法が異なりますので水栓の施工説明書を参照して  
 ください。



※給水ホースが長い場合は、適当な長さに切断してください。

注) 切断する際は、切断面が垂直になるようにしてください。

(2) 水栓の出湯ホース先端を本体の出湯口継手に差し込み、袋ナットを手で締め付ける。






※出湯ホースが長い場合は、適当な長さに切断してください。

注) 切断する際は、切断面が垂直になるようにしてください。

# 8 電気工事


## ⚠ 警告

-  指定する電源以外では使用しない  
(ヒーターの断線・火災などの原因になります。)
-  電気工事は、関連する法令、法規に従って必ず「有資格者（電気工事士）」が、アース（D種接地工事100Ω以下）工事を行う  
(誤った工事を行うと故障や漏電の時に感電するおそれがあります。)
-  漏電遮断器を取り付ける  
(感電・火災の原因になります。)

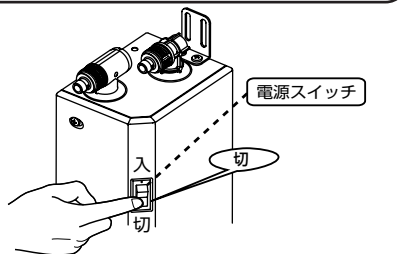
※RE01M T103Nの場合、電源コードを室内暖房に接続する必要があります。  
詳細はレストルームドレッサーに付属の施工説明書を参照してください。

# 9 試運転

## ⚠ 注意

-  タンク内に水がないときは、絶対に電源スイッチを入れない  
(空焚きとなり、故障や事故の原因になります。)

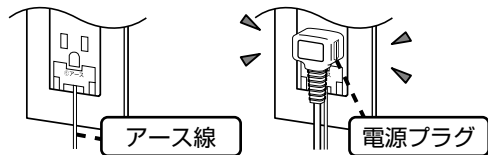
(1) 電源スイッチが「切」になっていることを確認する。



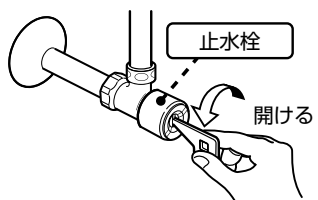
(2) 電気温水器のアース線をコンセントのアース端子に接続する。

(3) 電源プラグをコンセントの根元まで確実に差し込む。

注) タンクへの給水が完了するまで電源スイッチは「切」のままにしておいてください。



(4) 止水栓を開ける。

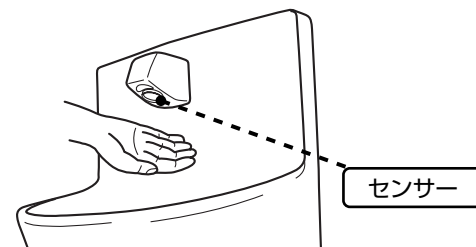


※止水栓の形状、開けかたは、大便器・手洗器の種類により異なります。詳細は大便器・手洗器それぞれの施工説明書を参照してください。

## 注意

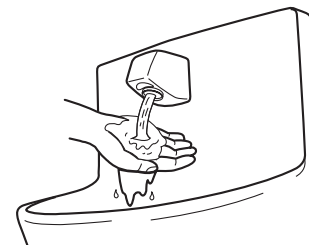
給水管に塩ビ管を使用している場合は、接着剤が完全に乾いてから通水してください。  
(水からにおいがすることがあります。)

(5) 《自動水栓の場合》吐水口に手を近づけてセンサーを作動させる。



(6) 吐水口から水が出始めるとタンクが満水です。

注) タンクが満水になるまでは約20秒かかります。



(7) 配管接続部から水漏れがないことを確認する。

(8) 電源スイッチを「入」にしてランプが点灯することを確認する。

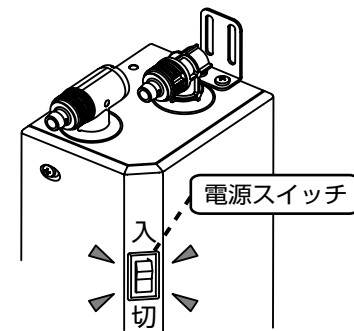
## 空焚禁止

〔タンクが満水になる前に電源スイッチを「入」にしないでください。〕

(9) タンク内の水温が約38℃になると自動温度調節器が作動し、電源スイッチのランプが自動的に消えます。

<沸き上がり時間の目安>

給水温度	5℃	15℃	25℃
沸き上がり時間の目安	約5分	約4分	約3分



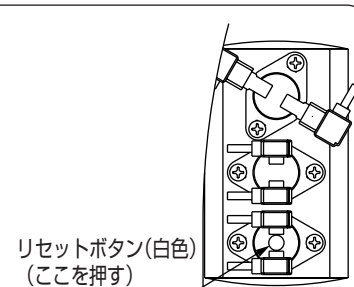
※万一空焚きした場合は、以下の手順で電気温水器内の温度過昇防止器のリセットボタンを押せば復帰します。

(1) 電源スイッチを「切」にする。

(2) タンクに水を入れてタンクの温度を下げる。

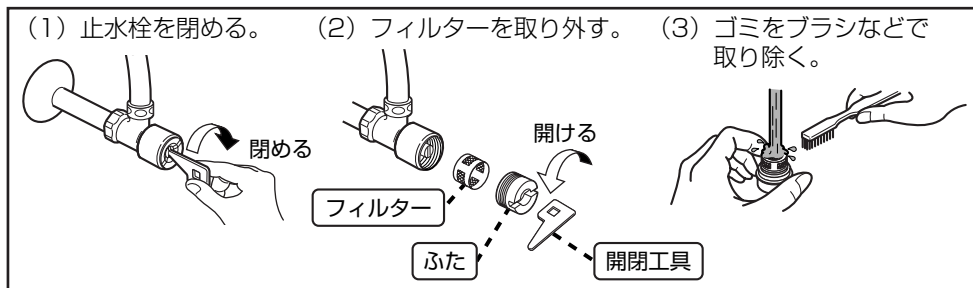
(3) 電源プラグを引き抜く。

(4) 前面パネルを取り外し、右図のリセットボタンを押す。



# 10 フィルターの掃除

止水栓のフィルターが詰まると吐水量が少なくなり、十分な機能が発揮されなくなります。器具取付後は、必ずフィルターを掃除してください。また、お客様にもときどき掃除していただくようにご説明願います。



※止水栓の形状、フィルターの掃除の仕方は、大便器・手洗器の種類により異なります。詳細は大便器・手洗器それぞれの施工説明書を参照してください。

# 11 水抜き方法

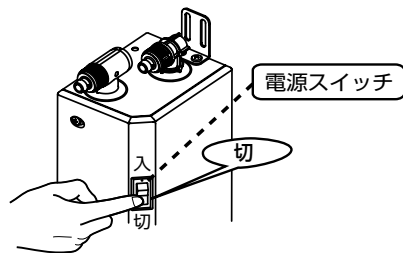
試運転後、引き渡しまで長期間使用しない場合は、次の要領で機器内の水を抜いてください。

## ⚠ 注意



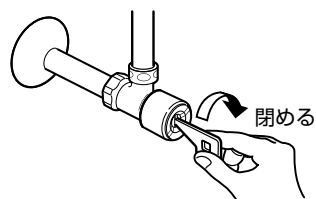
水抜きを行うときは、必ず電源スイッチを「切」にする  
(空焚きとなり、故障・やけどの原因となります。)

(1) 電源スイッチを『切』にする。

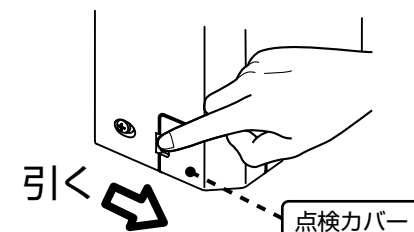


(2) 止水栓を閉める。

※止水栓の形状、閉めかたは、大便器・手洗器の種類により異なります。詳細は大便器・手洗器それぞれの施工説明書を参照してください。



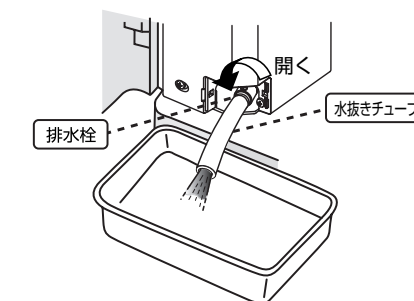
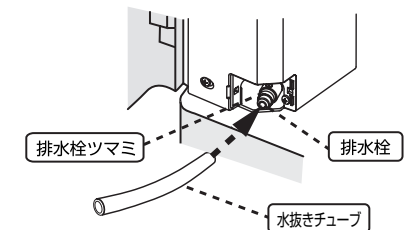
(3) 電気温水器の点検カバーのレバーを引いて点検カバーを外す。



(4) 排水栓に水抜きチューブを接続する。

(5) 排水ツマミを回してタンク内の水を抜く。

(6) 給水口部の水抜きキャップを取り外し、配管内の残水を抜く。(排水栓より水が出ます。)



※水を抜く場合は、必ず受け皿などで受けてください。排水量は約1Lです。

(7) 水抜き後、排水ツマミを回して排水栓を閉める。また、水抜きキャップを取り付ける。

# 12 工事店様へ

- 取り付けが終わりましたら必ず、各接続部から水漏れのないことを確認してください。
- しばらく使用しない場合は、電気温水器の水抜きを行ってください。  
(11.水抜き方法参照)
- お客様に取扱説明書の使用法、日常の点検・お手入れなどについて十分にご説明してください。
- 特に次のことについては、十分にご説明ください。
  - タンク内が空のときは、絶対に電源スイッチを「入」にしないこと。
  - 吐水口を絶対にふさがないこと。
  - 沸き上がる途中で吐水口から湯が滴下しますが、これはタンク内の水が膨張するため、故障ではないこと。
  - 凍結予防のための使用方法。
  - 冬期使用時、最初に冷たい水が出るがありますが、これは配管内に残水があるためで故障ではないこと。